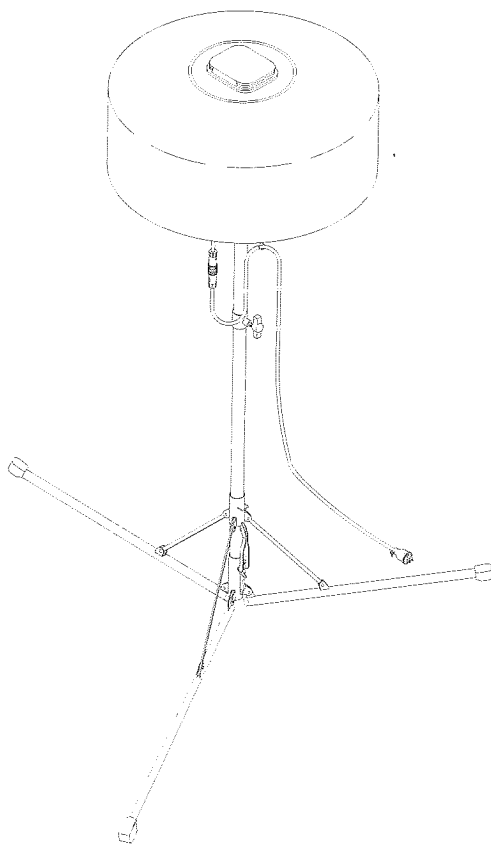


OPERATION MANUAL

取扱説明書

LIGHT BOY

MODEL LB42BW-1



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ず本取扱説明書をお読みください。
誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保管してください。

ご不明な点についてはライトボーイ販売会社・特販店にお問い合わせください。

-MEMO-

このたびはバルーン投光機 LB42BW-1 を
お買い上げいただきまして
ありがとうございます

はじめに

- この取扱説明書は、バルーン投光機LB42BW-1の取扱方法と使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟読のうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- この取扱説明書をお読みにになった後は、いつでも使用できるようにお手元に大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店にご請求ください。
また、ご不明な点やお気づきの点がございましたら、お気軽にライトボーイの販売会社・特販店にご相談ください。
- 品質・性能向上あるいは安全上の事情で使用部品の変更をおこなうことがあります。

取扱説明書 名称	バルーン投光機ライトボーイ LB42BW-1	コードNO.	B-0000029-03
----------	---------------------------	--------	--------------

■安全に使用していただくために

本製品は、本書に記載した使用方法に従ってお使いいただく限り、お客様に十分満足いただけるものと信じております。

しかし万一、以下に示した注意を守らない場合は、やけど・けが・火災などの重大な損害が発生するおそれがあります。

くれぐれも、以下の諸注意をていねいに読み、十分理解されてからご使用ください。

- 本書中、および本製品に貼付けした警告表示で使用している安全標識とその意味は、つぎのとおりです。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものを示します。



その警告文に従わなかった場合、けがを負うおそれのあるもの、または物的損害が生じるおそれのあるものを示します。

- 本書中で **取扱注意** が付いた記載事項は取扱い上、特に重要な注意事項です。注意を怠った場合には、製品の性能の低下または故障をまねくおそれがありますので必ずお守りください。

目次

◆安全上のご注意.....	4
◆警告表示（ラベル）の貼付位置.....	10
◆各部の名称.....	11
◆組立て方法.....	12
◆点灯・消灯・再点灯.....	15
◆収納方法.....	16
◆各部の交換方法.....	19
◇ランプ交換.....	19
◇バルーン布交換.....	21
◆点検・整備・保管.....	22
◆トラブルの対処方法.....	24
◆主要諸元表.....	25
◆わからないことや、故障したら.....	26

◆安全上のご注意

1. 設置

平坦な場所に設置してください

⚠危険 不安定な場所に三脚を設置するとバルーンが転倒、破損するおそれがあります。

- 転倒防止のため平坦で開脚部を完全に開くことのできる場所に設置してください。

ノブはしっかりと締めてください

⚠危険 ノブが緩んでいるとランプ部やボールが落下し、けがや破損のおそれがあります。

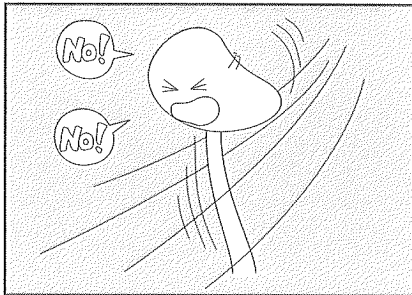
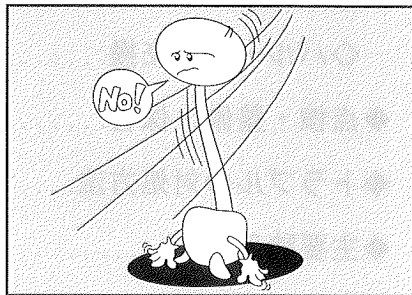
- 組立時や高さの調節中に手などをはさまないように注意してください。
- ノブは全箇所しっかりと締めてください。

風の強いときは使用しないでください

⚠危険 風速7m/s以上のときに使用すると投光機が転倒し大事故になるおそれがあります。

- 風速7m/sとは傘がさしづらい、風に向かって歩きづらいなどの状態です。

- 強風でバルーンがへこむときはポールを下げて使用してください。また、大きくへこむときは使用を中止してください。



◎安定のため使用時は必ず脚部に砂袋などの重石をつけ、三脚の固定をおこなってください。

2. 運搬

運搬時にバルーンを直接下に置かないでください

取扱注意 ランプ部を荷台等に横置きすると、布が摩擦で切れるおそれがあります。

- 運搬時はバルーンカバーをかけ、毛布などで保護し、荷台などで動かないようしっかり固定してください。

三脚の持ち運びにご注意ください

- 開脚部は重量があるため持ち運びの時はポールが伸びないようにノブを締め、手はさんだり落としたりしないよう注意して専用の収納袋に入れて運んでください。

強い衝撃にご注意ください

取扱注意 強い衝撃が加わるとランプ寿命が著しく低下したり、破損するおそれがあります。

- 移動、運搬時や積み下ろしなど十分注意してください。

3. 保管

高温、多湿を避けて保管してください

△注意 収納袋は布製ですので火の近くなど高温になる場所に置くと変形やコゲ、火災の原因になるおそれがあります。

- ランプやバルーン布は消耗品です。使用環境や保管状況などにより劣化が早まる場合があります。未使用時は泥や汚れを落とし、バルーンカバーをかけて保管してください。
- 保管前には必ず汚れなどを落とし、金属部分に注油・グリスアップをおこなってください。
- 雨ざらしや高温多湿を避けて保管してください。
- 保管時はバルーン部、三脚、ケーブルに分解し、バルーン部はカバーをかけ、ケーブルはバルーンカバー内部のポケットに収め、三脚は専用の収納袋に入れて保管してください。

4. ランプ

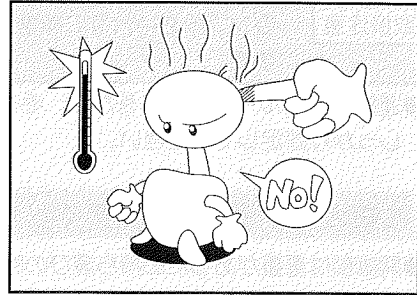
適合ランプを使用してください

注意



点灯中および消灯直後のランプは高温ですので、やけどをするおそれがあります。冷えてから交換してください。

- 必ず指定のランプに交換してください。他のランプでは点灯しなかったり性能がでないことがあります。



注意

適合ランプを使用しないとランプが破裂し、けがをするおそれがあります。

	種類
400W	MF400EH/BUP

◎ランプは消耗品です。使用環境などにより劣化が早まる場合があります。

ランプの交換は注意しておこなってください

- ランプの交換はランプが十分に冷えてからおこなってください。
- 作業やバルーンランプ部が濡れた状態の時には十分に乾かし、ランプが汚れたり濡れたりしないよう交換をおこなってください。

危険

点灯中および消灯直後のランプは高温ですので、やけどをするおそれがあります。また、水分が付着したまま交換をおこなうと感電するおそれがあります。必ず電源がOFFになっていることを確認してから作業してください。

5. バルーン

ランプ点灯中はバルーンに触れないでください

- 点灯中にバルーンを押ししたり叩いたりしないでください。また、ファスナーを開いてランプに触れたりしないでください。

注意

点灯中および消灯直後のランプは高温ですので、やけどをするおそれがあります。

- バルーンは布製です。バルーンに火を近づけたり、鋭利な道具で刺したりしないでください。

△注意 火気を近づけると破れて使用できなくなります。バルーン布が破れた状態で使用すると、バルーンが十分に膨らまないうえ、異物の侵入や水分の付着等がおこり、ランプが点灯しない場合があります。

取扱注意 バルーン布は消耗品です。日照下での放置、風雨など、状況により劣化が早まる場合があります。

- 使用前や使用中は、ファスナーが完全に閉じていることを確認してください。
- 未使用時は泥や汚れを落とし、カバーをかけて保管してください。

ランプ消灯直後の取扱いに注意してください

- 消灯直後のランプに触れないでください。

△注意 消灯直後のランプは高温ですので、やけどをするおそれがあります。



- ランプ消灯直後に収納するとき、バルーン布がガードの内側に入らないよう注意してください。

△注意 消灯直後のランプは高温のため、バルーン布をガードより内側に押し込むと、ランプに接触し布が破損する場合があります。

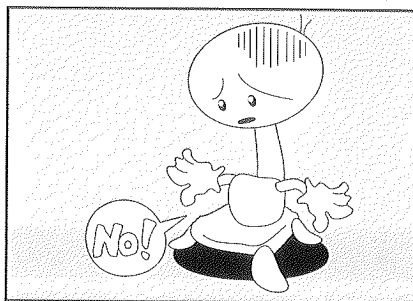
6. 発電機

出力に余裕のある発電機を使用してください

- 始動時電流に対して余裕がないと発電機の寿命が短くなるとともに、ランプの消灯または点滅の原因になります。

形式	発電機出力
LB42BW-1	0.45 Kw以上

取扱注意 発電機のマッチングの問題により、点灯しない場合があります。



発電機の取扱注意事項を守ってください

- 詳細はお手持ちの発電機の取扱説明書を参照してください。

7. 点灯時

感電、漏電に注意してください

⚠危険 投光機や操作者がぬれた状態で操作すると、漏電等の故障になるばかりではなく、操作の際に感電するおそれがあります。



- 投光機は防水型ではありません。雨や雪の中、水しぶきのかかるような場所で使用したり、水たまり等に浸水させて操作しないでください。

通電中はコンタクトを着脱しないでください

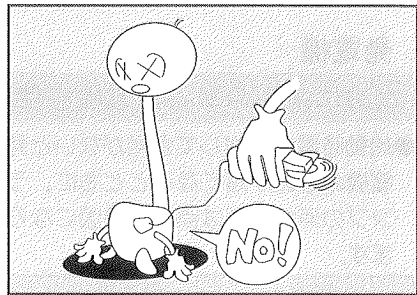
⚠危険 通電中にコンタクトを着脱しないでください。機器の破損や感電するおそれがあります。



- コンタクトの着脱はプラグを抜いた状態でおこなってください。

投光機の使用時は他の機器を使用しないでください

- ランプ点灯中に他の機器を使用するとランプの消灯などの原因になります。



再点灯はすぐにはできません

- 消灯後、再点灯には約5分間が必要です（推奨ランプでのデータ）。

スイッチを入れたままで発電機の始動・停止をしないでください

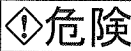
取扱注意

メインスイッチを入れたままエンジンを始動・停止すると発電機が破損する場合があります。

- 始動直後および停止時の発電機は状態が不安定となりますので、発電機が安定してからメインスイッチを入れてください。また、必ずメインスイッチを切ってからエンジンを停止してください。

8. その他

電源プラグや端子部に注意してください



作動中は電源プラグや端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

点検・整備をおこなってください

- 使用前、使用後や長期保管前には泥や汚れを落とし、注油・グリスアップなど必ず点検・整備をおこなってください。
- 金属同士が擦れ合う部分には、定期的に注油・グリスアップをおこなってください。

周囲温度に注意してください

- 周囲温度 -5°C ~ 40°C の場所で使用してください。

取扱注意

温度が 40°C 以上で使用するとランプが点灯しなくなります。また、安定器の寿命がいちじるしく短くなります。

基本を守ってください

- 飲酒時に取扱わないでください。
- 操作時にはまわりをよく見て安全を確認してください。
- けが防止のため服装は常にきちんとし、靴はすべり止めのついたものを着用してください。

◆警告表示(ラベル)の貼付位置

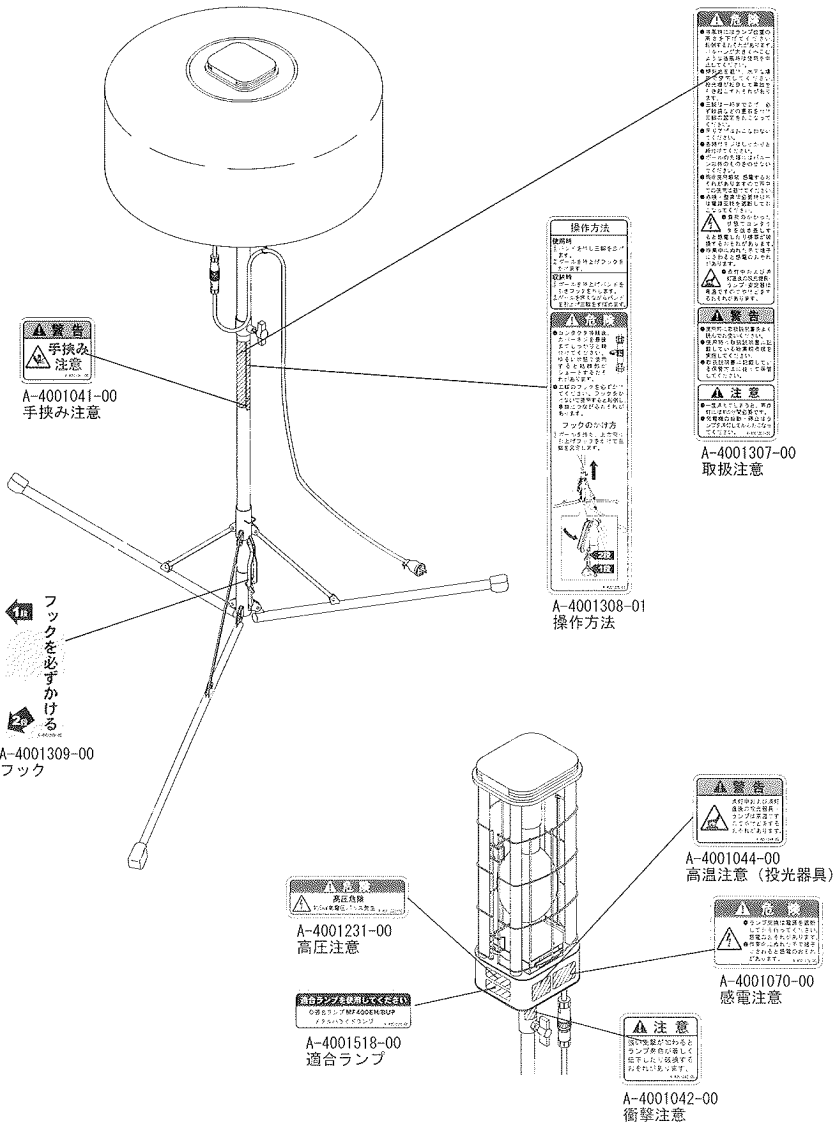


注意

安全に作業していただくために、警告表示(ラベル)の貼付位置を示したものです。

ラベルは常に、汚れや破損のないように保ち、万一破損・紛失した場合は新しいものに貼直してください。

ラベルはお近くの販売会社、特販店にお申しつけください。



A-4001041-00
手触み注意



フックを必ずかける

A-4001309-00
フック



A-4001308-01
操作方法



A-4001307-00
取扱注意



A-4001044-00
高温注意(投光器具)



A-4001070-00
感電注意



A-4001231-00
高圧注意

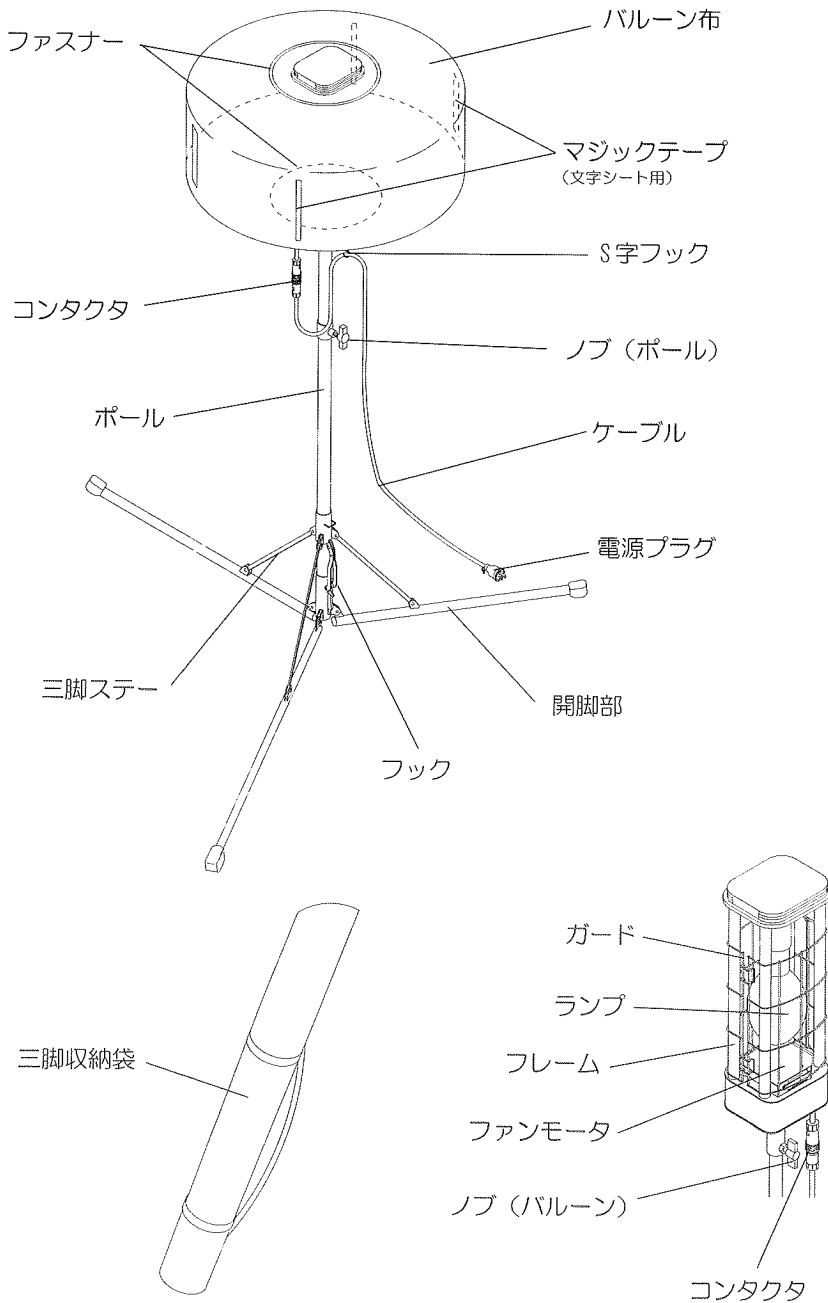


A-4001518-00
適合ランプ



A-4001042-00
衝撃注意

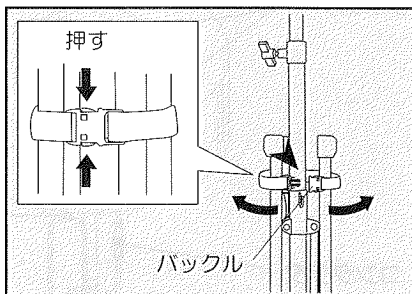
◆各部の名称



◆組立て方法

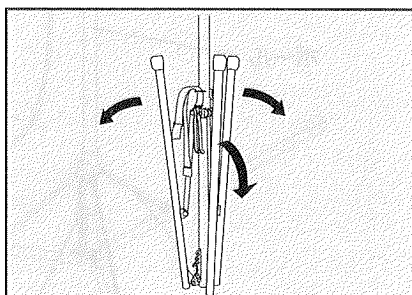
◎三脚が完全に開けるスペースを確保します。

- 三脚を収納袋から取り出し、立ててバックルを外します。

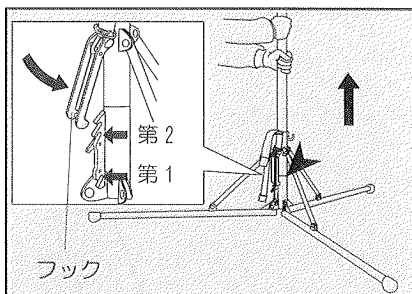


- 3本の脚を外側に展開し三脚を開きます。

△注意 周囲に人がいないか、障害物がないか確認してください。



- ポールを持ち、上方向に引上げ、フック(2段階式)をかけて三脚を固定します。



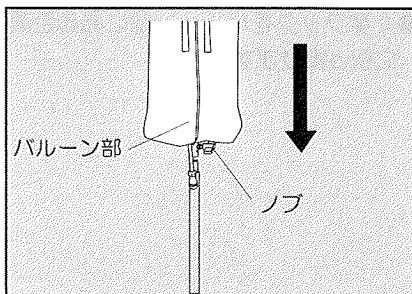
◎第2フックは第1フックよりおよそ300mmバルーン位置が高くなります。

◇危険 使用時は必ずフックをかけてください。フックをかけないで使用すると転倒し、事故につながるおそれがあります。

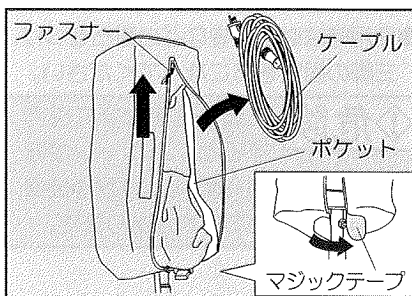
- ポールにバルーンを垂直に差し込みノブを締め付けます。

危険

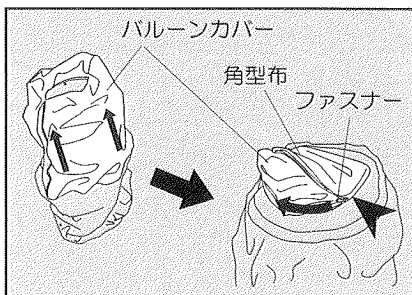
ノブは確実に締めてください。ゆるんでいますとバルーン部が抜け落ち、けがをしたり破損するおそれがあります。



- バルーンカバーのマジックテープを外し、ファスナーを開けてカバー内部のポケットからケーブルを取り出します。



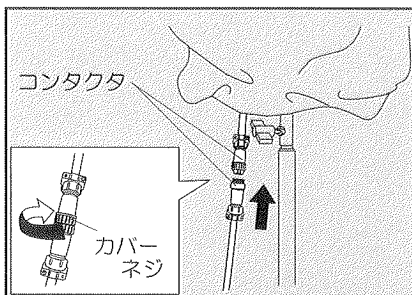
- カバーをまくり上げ、角型布の中に収めファスナーを閉じます。



- ケーブルのコンタクトをバルーンのコンタクトに接続し、カバーネジを締め付けます。

危険

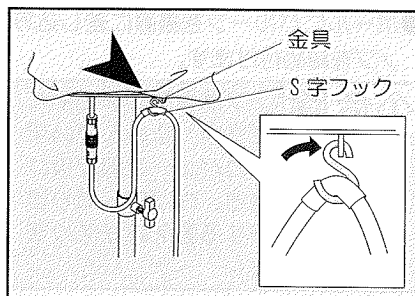
通電中にコンタクトの着脱をしないでください。機器の破損や感電するおそれがあります。



危険

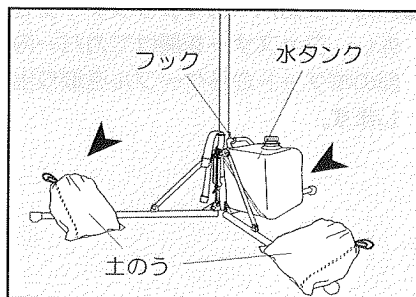
同じ取り付け方式のコンタクトを接続し、カバーネジを最後までしっかりと締め付けてください。ゆるい状態で使用すると結線部がショートするおそれがあります。

- S字フックをバルーン部にある金具に引っ掛けます。



- 使用時は必ず砂袋などの重石をつけ、三脚の固定をおこなってください。

危険 三脚を固定せずに使用すると、バルーンが転倒・落下し、けがや破損のおそれがあります。



◆点灯・消灯・再点灯

■点灯

<発電機使用時>

◎発電機に投光機以外の電気器具が接続されている場合は投光機分の電気容量が確保できるようにしてください。

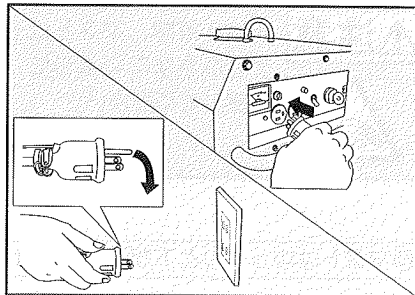
◎発電機のオイル、バッテリー液、燃料を確認します。

◎発電機のメインスイッチが（OFF）になっていることを確認します。

●発電機を始動します。（始動要領についてはお手持ちの発電機の取扱説明書をご確認ください。）

●電源プラグをコンセントに差し込みます。

●発電機のメインスイッチを（ON）にします。



<2P コンセント使用時>

●プラグのアース端子をたたんで2Pプラグにし、コンセントに差し込みます。

◎約5分間で十分な明るさになります。

▲注意

点灯中および消灯直後のランプやバルーンは高温です。やけどのおそれがありますので、十分気をつけて取扱ってください。



■消灯

●発電機のメインスイッチを（OFF）にします。

●発電機を停止します。

◎必ずメインスイッチを切ってから発電機を停止してください。

■再点灯（一旦消灯すると、すぐには点灯しません。）

◎発電機のメインスイッチが（OFF）になっていることを確かめます。

●発電機を始動 → 発電機のメインスイッチ（ON）の順序で点灯します。

◎約5分間で点灯します。

◆収納方法

注意

消灯直後のランプは高温ですので、やけどをするおそれがあります。



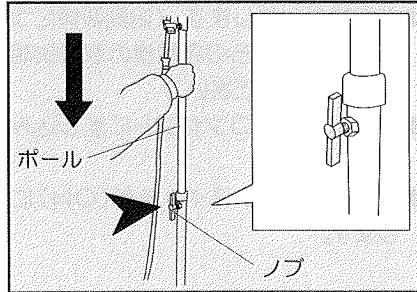
取扱注意

消灯直後のランプは高温のため、バルーン布をガードより内側に押し込むと、ランプに接触し布が破損する場合があります。

- ノブをゆるめて手を添えながらポールを下げ、ノブを締めます。

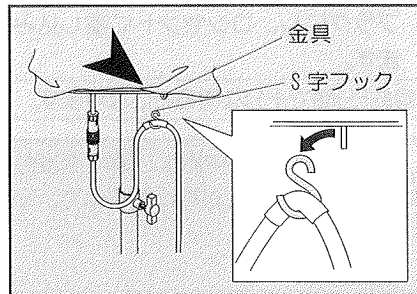
注意

伸縮作業時、マストに手をはさまないように注意してください。

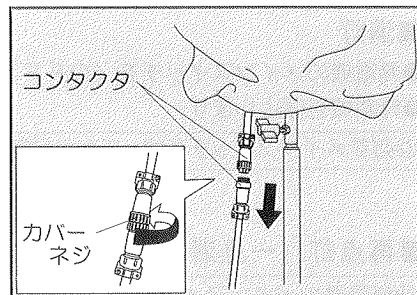


◎マストはゆっくりと下がる構造になっています。

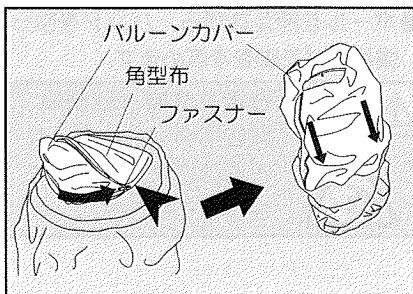
- S字フックをバルーン部にある金具から外します。



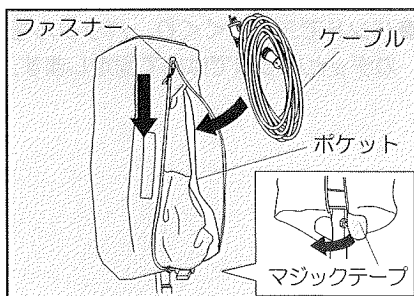
- カバーネジをゆるめコンタクトを外します。



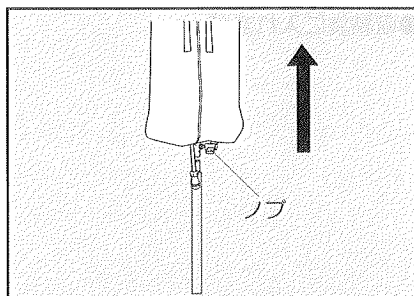
- バルーン上部の角型布のファスナーを開き、中に入っているカバーをバルーンにかぶせます。



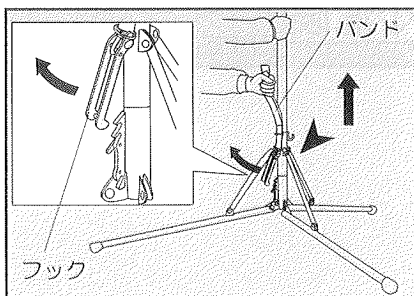
- ケーブルをまとめてカバー内部のポケットに収め、ファスナーを閉めてマジックテープをはり合わせます。



- ノブをゆるめてバルーンを両手で垂直に持ち上げて取り外します。



- ポールを持ち、上方方向に持ち上げながらバンドを引上げフックを外します。

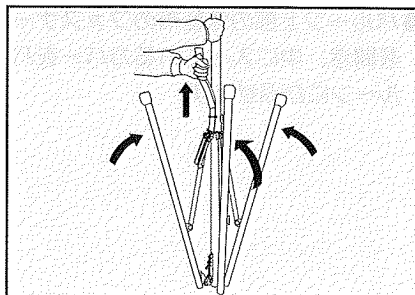


- ポールを押えながら、バンドを引っ張り上げ三脚をすぼめます。

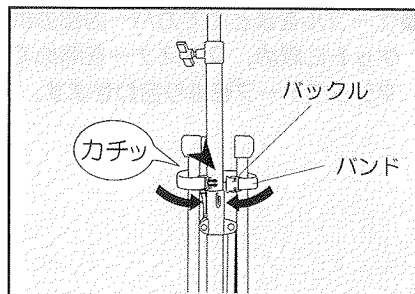
注意



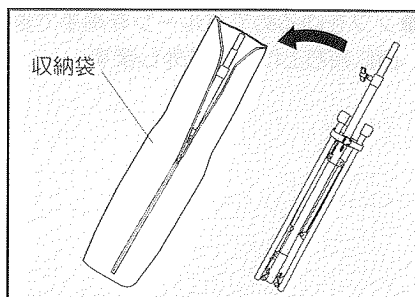
伸縮作業時や収納時、開脚部やポールに手などはさまないように注意してください。



- バンドで三脚をくくり、バックルをカチッというまではめて固定します。



- 収納袋に入れます。



危険

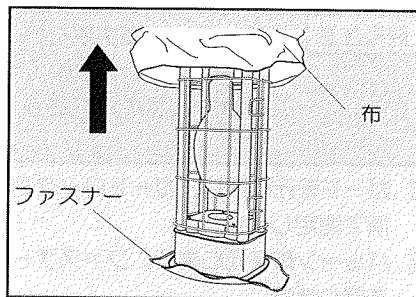
収納時、ノブを緩めたままですと、取り出すときにポールなどが伸び手をはさむなど思わぬ事故が起きるおそれがあります。

◆各部の交換方法

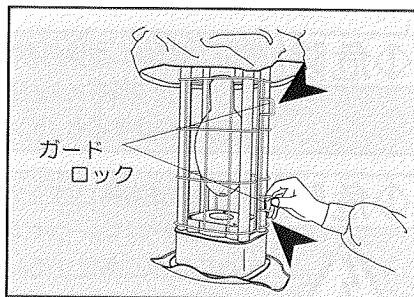
ランプ交換

1. バルーン布下部のファスナーを開いて布をまきあげます。

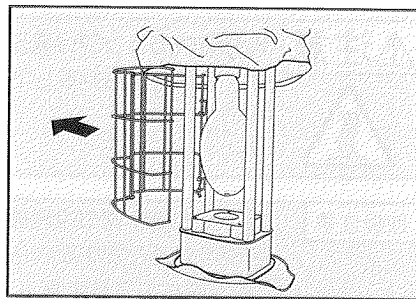
取扱注意	ファスナーを無理に開くとバルーン布が破れ、使用できなくなる場合があります。
------	---------------------------------------



2. ガードロック2箇所を解除します。

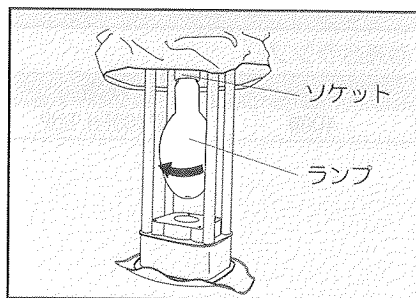


3. ガードを取り外します。



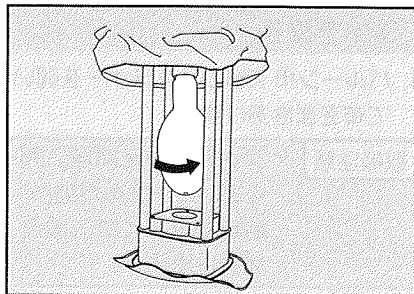
4. ランプを回転させてソケットから外します。

取扱注意	ランプの先端を破損しないよう注意してください。
------	-------------------------



5. 新しいランプを回転させてソケットに取り付けます。

取扱注意 ランプは締めすぎないように注意してください。破損するおそれがあります。



6. ガードを元に戻し、ガードロック2箇所固定します。
7. バルーン布を元に戻し、ファスナーを閉じます。

危険 ランプが破損した場合の交換時には電源の供給を遮断し、本体からバルーンランプ部を外した状態でおこなってください。本体にセットされたまま交換すると、ランプの破片で大けがをするおそれがあります。

危険 ランプの交換時には十分に水気のないところでおこなってください。作業やバルーンに水分が付着したままの状態ではランプの交換をおこなうと感電するおそれがあります。



注意 消灯直後のランプは高温ですので、やけどをするおそれがあります。冷えてから交換してください。



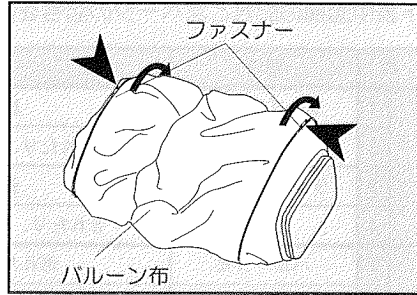
取扱注意 電子安定器仕様の投光機でL型ランプ（銅鉄安定器用：MF400LSH/U）を使用すると安定器から出る点灯用パルスがランプ内部にあるFEC（点灯用パルス発生素子）に過度の負担をかけ、破損するおそれがあります。必ず適合ランプを使用してください。

◎適合ランプ

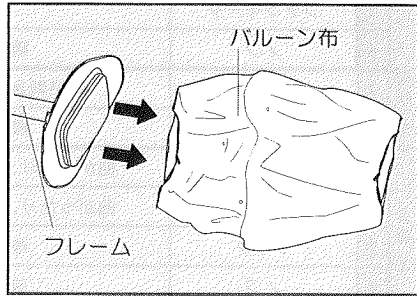
	種類
400W	MF400EH/BUP

バルーン布交換

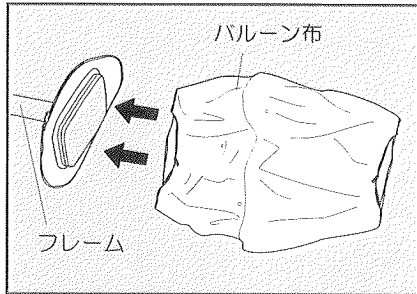
- バルーン布上下部のファスナーを開きます。



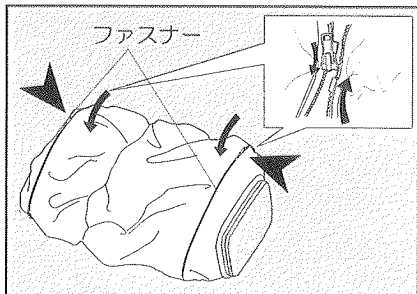
- バルーン布をフレームから取り外します。



- 新しいバルーン布をフレームにかぶせます。



- バルーン布の上下のファスナーをそれぞれフレームに付いたファスナーにはめ合わせて閉じます。

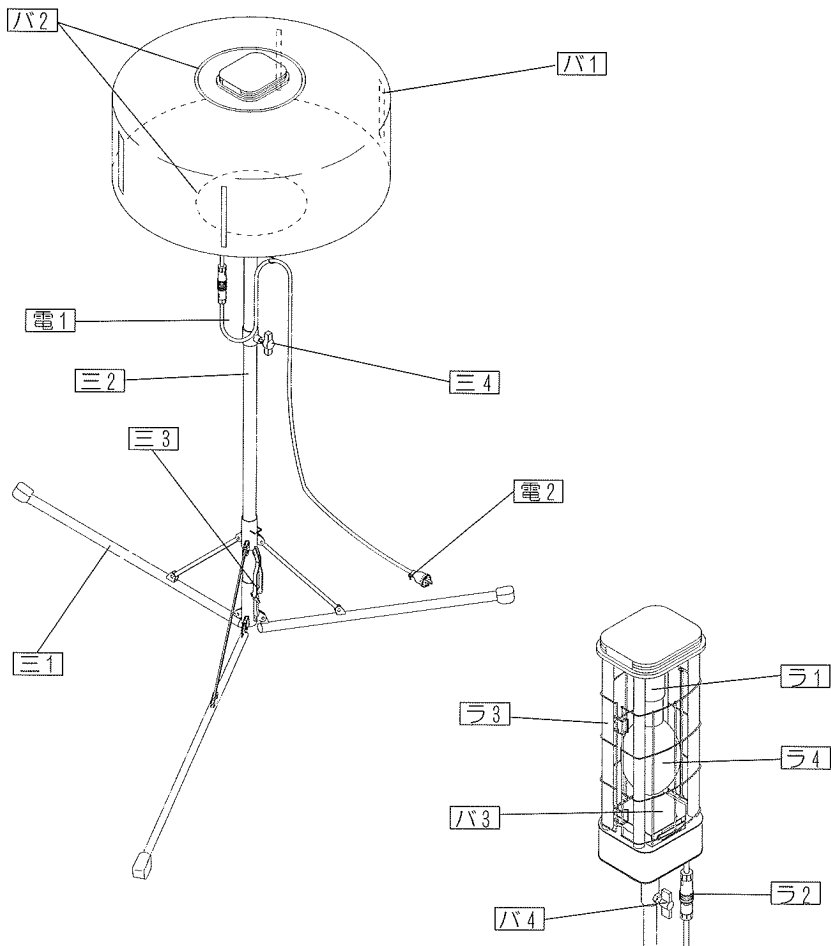


◆点検・整備・保管

■点検・整備

下表中図欄の記号と次ページの記号を参照して点検・整備をおこなってください。

図	箇所	確認内容	対策	
ランプ (ラ)	1	ランプ(口金)	緩んでいないか	しっかりねじ込む
	2	コンタクタ	外れたり、緩んだりしていないか	しっかり接続する
	3	ランプフレーム	歪んでいないか	要交換
	4	ランプ	きれたり、破損したりしていないか	要交換
バルーン (バ)	1	バルーン布	汚れたり破れていないか	要交換
	2	ファスナー	外れたり、壊れていないか	要交換
	3	ファンモータ	作動は正常か	要修理
	4	ノブ	破損していないか	要交換
電装 (電)	1	ケーブル	線が剥き出しになっていないか	要交換
	2	電源プラグ	破損していないか	要交換
三脚 (三)	1	開脚部	曲がったり、破損したりしていないか	要交換
	2	ボール	曲がったり、破損したりしていないか	要交換
	3	フック	破損していないか	要交換
	4	ノブ	破損していないか	要交換



⚠️ 注意

発電機作動中に電源プラグを差し込んだまま電気系統を点検・整備すると誤ってショートするおそれがあります。点検・整備前に必ず電源プラグを抜いておこなってください。



■ 保管の方法

- ランプが冷えているのを確認してから点検、収納してください。
- 泥や汚れを落とし、金属部分に注油・グリスアップをおこなってください。
- 雨ざらしや湿度の高いところを避けて保管してください。
- 保管時はバルーン部、三脚に分け、収納袋に入れて保管してください。

◆トラブルの対処方法

現象	確認場所	対策
ランプが点灯しない	電源プラグが確実に差し込まれているか？	電源プラグを差し直す。
	発電機メインスイッチが（ON）になっているか？	スイッチを（ON）にする。
	ランプが緩んでいないか？	ランプを確実にねじ込む。
	結線部が外れているところはないか？	該当箇所を修正する。
	発電機に投光機以外の電気器具を接続していないか？	他の機器の接続を外す。
	発電機の電圧は正常か？（無負荷時100V±5V）	電圧を適正にする。
	ランプの型式は合っているか？	適合ランプを使用する。
	ランプがまだ熱いうちに再点灯しようとしていないか？（再点灯には約5分間かかります）	ランプが冷めるまで待ち、電源プラグを差し直す。
商用電源（100V±5V）に接続しても、症状が変わらない場合は、安定器またはランプの寿命が考えられます。		
ランプが短時間で点灯しなくなる	周囲の温度が高くないか？（40℃以上）	設置場所を適当な場所に変えるか、通風をよくする。
	商用電源（100V±5V）に接続しても、症状が変わらない場合は、安定器またはランプの寿命が考えられます。	
バルーンが膨らまない	ファスナーが開いていないか？	ファスナーを閉める。
	ファンモータは正常に動いているか？	ファンモータの点検・修理をおこなう。
	バルーンが破れていないか？	バルーンを補修シートで修復する。
	以上の対策でも復帰できない時は早期に部品交換等で修理してください。	

◆主要諸元表

投 光 機	型 式	LB42BW-1	
	電 圧 (V)	単相100	
	安定器	内蔵型電子安定器 (50Hz/60Hz兼用)	
	電 流	始動時 (A)	4.5以下
		安定時 (A)	4.5
	ラン プ	種 類	メタルハライドランプ MF400EH/BUP
		(W) × (灯)	400 × 1
		全光束 (ルーメン)	38,000
		使用可能周囲温度 (°C)	-5~40
	マスト操作		手動 (伸縮二段)
	寸 法	作業時一段 (mm) LxWxH	1365 × 1572 × 1837~2720
		作業時二段 (mm) LxWxH	1237 × 1425 × 2143~3026
		三脚収納時 (mm) LxWxH	190 × 180 × 1300
		ランプ収納時 (mm) LxWxH	200 × 170 × 560
	重量 (kg)		13.4
適合発電機		出力 0.45kw以上	

- 仕様は改良などにより予告なしに変更することがあります。
- 文中の図と現品が異なる場合があります。
- 発電機のマッチングの問題により点灯しない場合があります。

◆わからないことや、故障したら

本機についてわからないことや、故障が生じたときはつぎのことをメモし、お近くの販売会社、特販店にお問い合わせください。

●ご使用機の形式名と製造番号（ネームプレートに記載）

LB42BW-1 - ○○○○○○

●ご使用環境

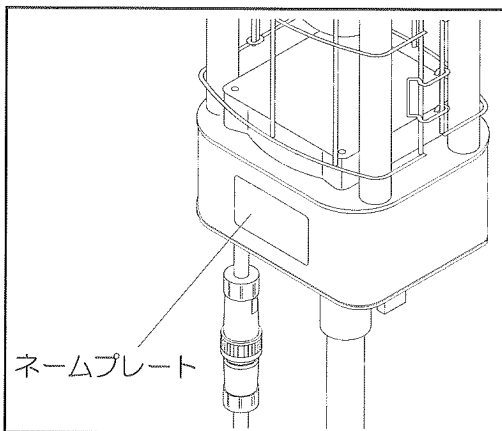
どんな環境で

●どれくらい使用されましたか

約○○時間（発電機のアワーメーターなどでご確認ください）

●故障したときの状況をくわしくご説明ください

くわしい状況を



-MEMO-

-MEMO-

安全確認説明事項

形式名	製造番号 形 No.
-----	---------------

下記の販売説明者から、この製品の安全な取扱いと操作方法について説明を受けました。

説明内容および確認事項	確認	説明内容および確認事項	確認
取扱説明書の受領	<input type="checkbox"/>	各部の操作方法	<input type="checkbox"/>
安全上の注意の説明	<input type="checkbox"/>	点検・整備方法	<input type="checkbox"/>
警告表示の内容と貼付位置説明	<input type="checkbox"/>	故障したときの処置・連絡	<input type="checkbox"/>
使用準備方法	<input type="checkbox"/>	保証書・保証事項について	<input type="checkbox"/>

説 明 日	平成 年 月 日
納 入 日	平成 年 月 日

お 客 様	住 所	〒□□□-□□□□
	会 社 名	(印)
	名 前	(印)
販 売 店	住 所	〒□□□-□□□□
	店 名	(印)
	納入説明者氏名	(印)



株式会社ライトボーイ

〒206-0801 東京都稲城市大丸2285-60

TEL 042-378-8888 FAX 042-378-8884

<http://www.light-boy.com>

